



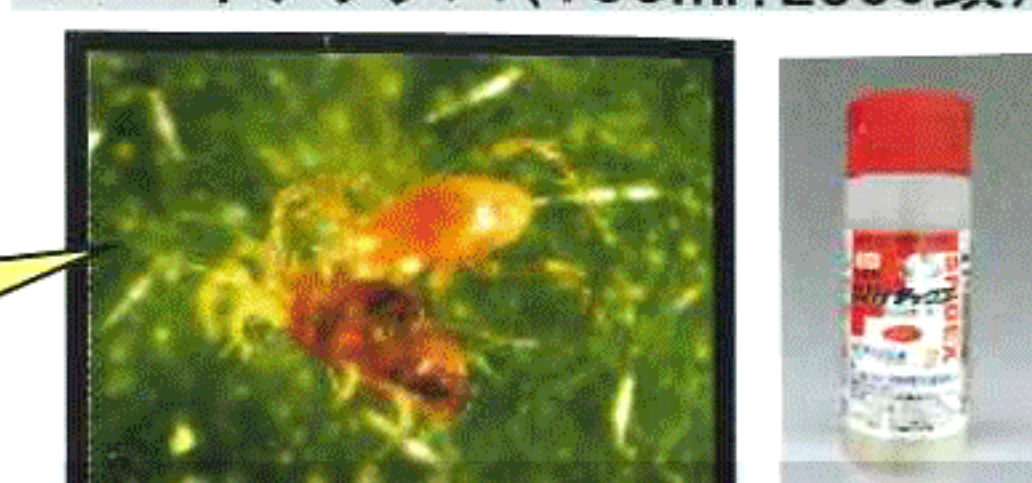
スパスパトリオが基本放飼量！
(スパイカルEX1本とスパイデックス3本)

スパイカルEX(250ml:5000頭)



★スパイカルEX(ミヤコブリタニ)
・広食性の定着性に優れた天敵
・ハダニ発生前から放飼可能

アリスタライフサイエンス(株) 2018/08
スパイデックス(100ml:2000頭)



★スパイデックス(チリカブリタニ)
・ハダニのスペシャリスト
・ハダニの初期発生時に放飼

<保存版> いちごハダニ類のIPM防除例

	育苗	定植	開花	収穫					
	8月	9月	10月～11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
天敵利用のポイント	天敵導入前は農薬の影響期間に注意！ ×アーデント水和剤、ロディー乳剤、マラソン乳剤等の合成ピレスロイド、有機リン、カーバメイト剤は使用しない。		天敵導入直前！ハダニを徹底防除！ ◆天敵導入時のハダニ密度を極力ゼロにするため、導入前に徹底防除。 （ゼロ放飼の徹底！） ◆放飼後1～2週間はなるべく 薬散を控える 。ただし、病害虫が発生している場合は薬散。	天敵放飼後は天敵に影響の少ない農薬を選んで使用 ◆厳冬期は、天敵は見えなくても大切な温存期間。潜在的にいるハダニを天敵に影響の少ない殺ダニ剤で防除してから スパイデックス放飼 。 ◆天敵の効果が発揮され始める時期。 ハダニが発生したら、天敵に影響の少ない薬剤を散布（レスキュー防除）してから天敵放飼 。 ◆アザミウマ多発生の場合は化学農薬中心の防除に切り替え。 薬剤感受性が低下した地域ではボタニガードESと化学農薬の混用が効果的 。					
	A～D剤		A～C剤	A剤		A, B剤		A～C剤	A～E剤
農薬影響 （裏面参照）									

ハダニの徹底防除！
天敵導入後に利用できない剤を中心に利用
天敵に優しい薬剤は温存

天敵に優しい殺ダニ剤を温存しておくために
この期限限定の殺ダニ剤
トクチオン乳剤
※収穫75日前まで！！

育苗期・定植後に灌漑施用
トリコデシル
有用微生物が根の周りを
守り土づくりをサポート！

害虫のモニタリングに
高性能粘着トラップ
ホリバー
アリスタ独自のカラーで
効果的に誘引！

天敵導入前の散布農薬
影響日数に注意！！
(アーデント、ランネート等)
等は2～3カ月影響。8月以降は使用しない)

☆天敵に影響の少ない殺ダニ剤(マイトコーネ等)は温存し、使用を控える

☆気門封鎖剤 または
ボタニガードES 連続散布

ハダニに適用拡大！
葉裏にかかるように丁寧に
連続散布しましょう

天敵導入前後のヨトウムシ剤
プレバソフロアブル5、フェニックス顆粒水和剤、プレオフロアブル
マッチ乳剤、カスケード乳剤、ノーモルト乳剤、トルネードエースDF

☆10月下旬～11月下旬
「化学農薬散布～天敵」はセット！

天敵導入プログラム ※必須!!
・3週間前：アファーム乳剤＋ボタニガードES
・2週間前：ボタニガードES or 気門封鎖剤
・1週間前：コロマイト水和剤＋ボタニガードES
・2～3日前：マイトコーネフロアブル
＋ボタニガードES

※ボタニガードESは殺菌剤との混用注意

10a当りの基本使用量 【スパスパトリオ】
スパイカルEX 5000頭 (250ml×1本)
＋スパイデックス6000頭(100ml×3本)

専用の混用放飼ボトルを使って作業効率アップ！

☆天敵放飼後のハダニ防除のポイント！

ハダニが発生したら天敵に影響の少ないダニ剤を散布

天敵放飼後のハダニ防除(天敵と併用可能)
マイトコーネフロアブル
ダニコングフロアブル
ダニサラバフロアブル
スターマイトフロアブル
ニッソラン水和剤
カネマイトフロアブル(薬害注意)
テデオン乳剤(収穫3日前まで)

厳寒期の気門封鎖剤の全面散布は厳禁！！

天敵放飼後のアブラムシ防除
チェス顆粒水和剤、ウララDF
ベネビアOD(混用注意)

☆アブラムシも天敵で防除！
厳寒期のアブラムシ再発防止に
アフィパール(100ml×2本/10a)
農薬散布後にアフィパールを放飼して、薬散後の生き残ったアブラムシを防除しましょう！

スパイデックス3本追加
2本を全面的に
1本を発生箇所放飼

※必須!!
☆1月～2月
※天敵に影響の少ない殺ダニ剤を散布後
スパイデックス
(100ml×3本/10a)

春先のハダニ防除
マイトコーネフロアブル
ダニコングフロアブル
ダニサラバフロアブル
スターマイトフロアブル
ニッソラン水和剤
カネマイトフロアブル(薬害注意)

春先のアブラムシ・コナジラミ防除
モスピラン顆粒水溶剤、バリアード顆粒水和剤(影響：中)

天敵放飼後のアザミウマ防除 **ホリバーブルー設置**
11～2月：ファインセーブフロアブル、マッチ乳剤
カスケード乳剤、ベネビアOD(混用注意)
3～4月：スピノエース顆粒水和剤など(影響：中)
4～5月：アファーム乳剤、ディアナSC(影響：大)

※薬剤感受性が低下した地域ではボタニガードESの混用がオススメ！

◆アーデント、モベント等はなるべく最後に使用することで天敵が
長期間活躍できます

病害	うどんこ病	バチスター水和剤、シグナムWDG、パレード20フロアブル、パンチョTF顆粒水和剤、プロパティフロアブル、ラリー水和剤
	灰色かび病	アフエットフロアブル、カンタスドライフロアブル、スミレックス水和剤、セイビアーフロアブル20、ロブラール500アクア、ピクシオDF、フルピカフロアブル
	その他	硫黄くん煙は間欠的に行えば、天敵への影響を軽減できます(1日3時間以内)。

青字は天敵と併用OK！

◆天敵商品のお取り扱い注意点◆
・天敵は生き物なので保存はできません。到着後ただちに放飼して下さい。
・天敵は納品まで10日前後かかります。計画的な導入をお願いします。
・商品の特性上、稀に納期が遅れる場合がございますので、ご了承願います。

天敵が定着すると、特に春先にかけてハダニの被害を減らすことができます！
◆成功のポイント◆ ①天敵導入前にハダニを徹底防除 ②天敵導入前からの農薬の選択
③ハダニが発生したら天敵に影響の少ないダニ剤を散布して、ハダニと天敵の密度バランスを調節
是非、天敵を導入したハウスと未導入のハウスを比べて、天敵の効果を実感して下さい！